

≫≫ お知らせ

平成25年6月20日の当財団評議員会において四代目中村梅玉丈の理事就任が承認され、当財団の理事にご就任いただきました。

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系 6月演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『其佛対編笠 鞘當』	○	○		
	『六歌仙容彩 喜撰』	○	○		
	『平家女護島 俊寛』	○	○		
	『壽曾我対面』	○	○	○	○
	『土蜘蛛』	○	○		
	『御存鈴ヶ森』	○	○		
	『助六由縁江戸桜』	○	○		
新橋演舞場	『花の生涯 長野主膳ひとひらの夢』	○		○	○
	『昼・夜別構成 シアターコンサート』				
三越劇場	『新釈金色夜叉』		○	○	○
南座(京都)	『男嫌い』			○	○
	『前川清と藤山直美のスペシャルコンサート』				○
	『都の賑い』				
松竹座(大阪)	『大奥 第一章』			○	○
	上方歌舞伎鑑賞会				
博多座	『スーパー歌舞伎 ヤマトタケル』	○			
	『小栗栖の長兵衛』	○			
	『二代目市川猿翁 四代目市川猿之助 九代目市川中車 襲名披露 口上』			○	○
	『楼門五三桐』	○			
	『義経千本桜 川連法眼館の場』	○			

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

(新着資料案内 続き)

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『俺はまだ本気出してないだけ』	○	○	○		○

■ 映画プログラム ■

『エンド・オブ・ホワイトハウス』 『華麗なるギャツビー』 『俺俺』
 『宇宙戦艦ヤマト2199 第六章 到達!大マゼラン』 『アフター・アース』
 『100回泣くこと』 『ハングオーバー!!! 最後の反省会』
 『シネマ歌舞伎 歌舞伎クラシック』 『劇場版銀魂 完結篇 万事屋よ永遠なれ』

≫≫ 新規登録資料案内 新しく登録した資料をご案内いたします

■ 他社演劇公演資料 ■

赤坂RED/THEATER	5月	プリエールプロデュース『厄介払い』プログラム
アミューズ・ミュージカルシアター	5月	『シングルス 29歳のクリスマス』プログラム
キンケロ・シアター	5月	劇団EXILE『さよなら西湖クン』プログラム
国立劇場小劇場	5月	『第一八三回 文楽公演』プログラム、床本集、上演資料集
	6月	劇団若獅子大阪文化祭参加公演『大菩薩峠』プログラム
国立劇場大劇場	5月	『前進座五月国立劇場公演』プログラム
		『第一三九回舞踊公演 踊り、旅は道づれ…』プログラム
	6月	第八三回歌舞伎鑑賞教室『歌舞伎のみかた』『紅葉狩』プログラム
国立文楽劇場	5月	『新進と花形による舞踊・邦楽鑑賞会』プログラム
座・高円寺2	5月	春の劇場05、座・高円寺レパートリー7『リア』プログラム
シアターコクーン	5月	シアターコクーン+阿佐ヶ谷スパイダース『あかいくらやみ』プログラム
シアタートラム	5月	イキウメ『獣の柱 まとめ*図書館的人生 下』プログラム
	6月	M&O playsプロデュース『不道德教室』プログラム
新国立劇場中劇場	5月	『アジア温泉』プログラム
青年座劇場	5月	青年座スタジオ公演『白雲を望む』プログラム、台本
テアトルエコー	5月	テアトル・エコー『バレルぞ急げ』プログラム、台本
東京芸術劇場シアターイースト	6月	江戸糸あやつり人形結城座『三島近代能楽集』プログラム
		城山羊の会『効率の優先』プログラム
日生劇場	5月	『マイ・フェア・レディ』プログラム
俳優座劇場	6月	劇団昴公演『汚れた手』プログラム
博多座	5月	『女たちの忠臣蔵』プログラム
パルコ劇場	5月	カンパニー・フィリップ・ジャンティ『動かぬ旅人』プログラム
三越劇場(日本橋)	5月	りゅーとぴあ『燃えよ剣』プログラム
明治座	6月	『氷川きよし特別公演』プログラム
ル テアトル銀座	5月	『ステラとジョーイ』プログラム

(新規登録資料案内 続き)

■ 演劇雑誌 ■

『あぜくら』平成25年6月号
『文学座通信』2012年11月Vol.639～
2013年7月Vol.647
『文楽通信かわら版』19号
『舞台芸術』01号～Vol.16 Spring 2012
『舞踊芸術』2013年7月号
『C o n f e t t iかわら本』2013年7月号
『伝統文化新聞』2013年(85号)
『演劇映像』2013年54号
『悲劇喜劇』2013年7月号
『ひろば』2013年126号
『邦楽の友』平成25年7月号
『喝采』2013年9月
『国立演芸場公演ガイド』平成25年7月号

『メセナnote』2013年77号
『民藝の仲間』2012年10月号～2013年6月号
『日本文化振興会ニュース』平成25年7月号
『日本照明家協会誌』2013年6月号
『日本舞踊』65巻7月号
『日本劇作家協会会報 ト書き』
番外編 新しい劇作家シリーズ
『おもだかニュース』2012年10月号～2013年6月号
『大向う』平成25年7月号
『ラ・アルプ』2013年7月号(531号)
『SAKURA TIMES』Vol.16
『シアターガイド』2013年8月号
『テアトロ』2013年7月号
『トリコロール新聞』0号、5～7号

■ 映画雑誌 ■

『NFCニューズレター』2013年6月-7月号
『ドラマ』2013年7月号
『映画テレビ技術』2013年7月号
『映画ビジネス』平成25年3月下旬号
『映画時報』2013年3月号
『映画秘宝』2013年8月号
『衛星劇場プログラムガイド』2013年7月号
『FLIX』2013年8月号
『キネマ旬報』2013年6月下旬号、7月上旬号

『民間放送』1911号～1933号
『日経エンタテインメント!』2013年7月号
『ピクトアップ』2013年8月号83号
『SCREEN』2013年8月号
『シナリオ』2013年8月号
『シナリオ教室』2013年7月号
『シネ・フロント』2013年6月号
『シネフェックス』2013年No.29

■ 書 籍 ■

『最新 歌舞伎大事典』	柏書房
『女形とは 名女形雀右衛門』	渡辺保(著) 角川学芸出版
『映画界のドン 岡田茂の活動屋人生』	文化通信社(編著) ヤマハミュージックメディア
『映画の神さまありがとう テレビ局映画開拓史』	角谷優(著) 扶桑社
『沢島忠全仕事 ボンゆっくり落ちやいね』	澤島忠(著) ワイズ出版
『昭和の女優 今も愛され続ける美神たち』	伊良子序(著) PHP研究所
『高峰三枝子』	石割平(編著)、円尾敏郎(編) ワイズ出版
『仲代達矢が語る日本映画黄金時代』	春日太一(著) PHP研究所
『中村勘三郎 1975~1982 林義勝作品展』	J C I I フォトサロン
『マキノ雅弘の世界 映画的な、あまりに映画的な』	山田宏一(著) ワイズ出版
『観にいきたい! はじめての歌舞伎』	学研パブリッシング
『アニメプロデューサーの仕事論』	キネマ旬報映画総合研究所(編) キネマ旬報社
『映画監督山中貞雄 新装版』	加藤泰(著) キネマ旬報社
『映画と国民国家 1930年代松竹メロドラマ映画』	御園生涼子(著) 東京大学出版会
『映像の原則 ビギナーからプロまでのコンテ主義 改訂版』	富野由悠季(著) キネマ旬報社
『大島渚のすべて』	樋口尚文(著) キネマ旬報社
『押井守全仕事リミックス 『うる星やつら』から『スカイ・クロラThe Sky Crawlers』『宮本武蔵 双剣に馳せる夢』まで』	キネマ旬報社
『「おもしろい」アニメと「つまらない」アニメの見分け方』	沼田やすひろ(著)、金子満(監修) キネマ旬報社
『「おもしろい」映画と「つまらない」映画の見分け方』	沼田やすひろ(著)、金子満(監修) キネマ旬報社

(新規登録資料案内 続き)

『教育者・今村昌平』	今村昌平 (著)、佐藤忠男 (編著)	キネマ旬報社
『黒澤明』	キネマ旬報社 (編)	キネマ旬報社
『実録小説神戸芸能社 山口組・田岡一雄三代目と戦後芸能界』	山平重樹 (著)	双葉社
『シネアスト相米慎二』		キネマ旬報社
『人生に、寅さんを。『男はつらいよ』 名言集』		松竹国内ライセンス室
『人生に、寅さんを。『男はつらいよ』 名言集2』		松竹国内ライセンス室
『3Dは本当に「買い」なのか』	キネマ旬報映画総合研究所 (著)	キネマ旬報社
『園子温映画全研究1985-2012』	松江哲明+モルモット吉田 (著)	キネマ旬報社
『中国魅録「鬼が来た！」撮影日記』	香川照之 (著)	キネマ旬報社
『東宝青春映画のきらめき』	原田雅昭+前野裕一 (編)	キネマ旬報社
『特撮映画美術監督井上泰幸』	キネマ旬報社 (編)	キネマ旬報社
『“日常系アニメ” ヒットの法則』	キネマ旬報映画総合研究所 (編)	キネマ旬報社
『日記2 「鳳凰 わが愛」中国滞在録』	中井貴一 (著)	キネマ旬報社
『日本魅録』	香川照之 (著)	キネマ旬報社
『森田芳光組 TEAM YOSHIMITSU MORITA』	前野裕一+松本志代里 (編)	キネマ旬報社

資料をご寄贈くださった方々 (敬称略・順不同/2013年4月~5月)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、衛星劇場、文学座、国立劇場、ロングランプランニング株式会社、株式会社日本舞踊社、劇団四季、東京大学出版会、シナリオ・センター、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、公益社団法人日本俳優協会、玉造小劇店、無声映画鑑賞会、舞踊芸術社、立命館大学アート・リサーチセンター、新歌舞伎座、国立歴史民俗博物館、関西・歌舞伎を愛する会、博多座、社団法人日本演劇協会、キネマ旬報社、演劇出版社、俳優座劇場、一般社団法人日本民間放送連盟、劇団民藝、日本映画テレビプロデューサー協会、公益社団法人日本照明家協会、サントリー美術館、日本演劇人育成協会、ジェイ・クリップ、劇団青年座、流山児★事務所、社団法人国際演劇協会、株式会社劇団め組、ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ/オールスタッフ、早稲田大学演劇博物館、岩波ホール、東京都江戸東京博物館、世田谷文学館、名取事務所、株式会社カモミール社テアトロ編集部、伝統文化新聞、明治座、フィルムセンター、シアタークリエ、独立行政法人国際交流基金、アーティストジャパン、日本劇団協議会、(株)近代映画社、土田牧子、松本尚久、玉川大学教育博物館、笹川慶子、おもだか会、帝国劇場、人形劇団プーク、邦楽の友社、銀座百店会、日本ウニマ (国際人形劇連盟)、阪急文化財団、調布市武者小路実篤記念館、日本映画テレビ技術協会、日本劇作家協会、映画専門大学院大学、前進座、芝居茶屋 新日屋、劇団鳥獣戯画 知念正文、小学館、関根孝子、吉川博宗、こまつ座、東宝株式会社、日本近代文学館、片岡幸子、花組芝居、劇団俳優座、日本映画撮影監督協会、パルコ劇場、中央区郷土天文館 (タイムドーム明石)、歌舞伎学会、愛知県文化振興事業団

どうもありがとうございました

第35回 松竹大谷図書館所蔵資料展示「帝を演じた歌舞伎俳優」展

展示期間：2013年6月28日～8月2日 於：松竹大谷図書館閲覧室

3ヶ月連続で歌舞伎座を特集したミニ展示も好評のうちに大千秋楽を迎える事が出来ました。7月は久しぶりに映画に関連した資料を、という事で近日公開のハリウッド映画『終戦のエンペラー』にちなみ「帝を演じた歌舞伎俳優」というテーマで展示を新たにいたしました。この映画では片岡孝太郎さんが昭和天皇を演じており、マッカーサー元帥役のトミー・リー・ジョーンズとの共演も話題で、7月末の公開が待たれます。天皇を演じた歌舞伎俳優といえば、現在放映中のNHK大河ドラマ『八重の桜』で孝明天皇を演じる市川染五郎さんをご記憶に新しいかと思えます。少し前ですと、2009年11月から2011年12月まで足掛け3年にわたってNHKで放送された長編ドラマ『坂の上の雲』で尾上菊之助さんが明治天皇を演じていました。そのほか記憶を辿っていくと、舞台はもちろんの事、テレビ、映画でも歌舞伎俳優は天皇を演じる機会が多い気がいたします。孝太郎さんのお父さんの片岡仁左衛門さんは、NHK大河ドラマ『太平記』で後醍醐天皇を、『新・平家物語』で高倉天皇を演じています。親子二代で天皇を演じておられるというわけですね。また、『八重の桜』で孝明天皇を演じている染五郎さんですが、お父さんの松本幸四郎さんは55年前、六代目染五郎時代に映画『大東京誕生 大江戸の鐘』で明治天皇を演じています。実は染五郎さんのお祖父さん、松本白鸚さんも明治天皇を演じています。こちらは親子三代！古くは神話時代から新しくは昭和時代をテーマとした、色々な作品の資料を選んでみました。また、久々に映画やテレビの資料も展示していますので、歌舞伎俳優を中心にしながらも歌舞伎座特集とはまた違って、バラエティに富んだ展示になったのではないかと思います。

「帝を演じた歌舞伎俳優」関連資料展示一覧

1. 映画『大東京誕生 大江戸の鐘』昭和 33 年[1958]松竹 大曾根辰夫監督
明治天皇(六代目市川染五郎=九代目松本幸四郎)
2. 『十七条憲法』昭和 34 年[1959]4 月歌舞伎座上演 『劇評』昭和 34 年 5 月号グラビア複製
聖徳太子(六代目中村芝雀=四代目中村時蔵)、推古帝(八代目澤村宗十郎)、穴穂部皇子(二代目中村芝鶴)
恵美郎女(五代目澤村訥升=九代目澤村宗十郎)、蘇我馬子(八代目市川中車)
3. 『明治大帝』昭和 37 年[1962]9月明治座上演『演劇界』昭和 37 年 10 月号グラビア複製
明治天皇(八代目松本幸四郎=初代松本白鸚)
4. 『炎は流れる 明治天皇と乃木希典』昭和 40 年[1965]2 月歌舞伎座上演 写真
明治天皇(十七代目市村羽左衛門)
5. 『女人平家』昭和 46 年[1971]4 月歌舞伎座上演 『歌舞伎座筋書』グラビア頁複製
後白河上皇(後白河天皇)(八代目坂東三津五郎)
佑子(五代目中村松江=二代目中村魁春)
6. 『萬葉集 額田女王』昭和 47 年[1972]2 月歌舞伎座上演 写真
手前)額田女王(四代目尾上菊之助=七代目尾上菊五郎)、
左)中大兄皇子(天智天皇)(十代目市川老蔵=十二代目市川團十郎)
右)大海人皇子(天武天皇)(初代尾上辰之助=三代目尾上松緑)
7. 『建礼門院』昭和 52 年[1977]10 月歌舞伎座上演『演劇界』昭和 52 年 11 月号グラビア複製
後白河法皇(後白河天皇)(二代目中村鷹治郎)、建礼門院(六代目中村歌右衛門)
8. 『ヤマトタケル』平成 7 年[1995]4・5 月新橋演舞場上演『新橋演舞場筋書』キャスト頁複製
帝(景行天皇)(四代目市川段四郎)
9. テレビドラマ『明治天皇』台本(昭和 41 年[1966]1/7～6/24 放送、YTV)
明治天皇(十七代目市村羽左衛門)
10. 『TVガイド』1454 号 掲載記事 『天皇陛下の野球チーム』平成 2 年[1990]11/23 放送、CX
摂政宮(昭和天皇)(七代目市川染五郎)
11. 『TVガイド』1463 号 掲載記事 『太平記』(NHK大河ドラマ第 29 作)平成 3 年[1991]1/6～12/8 放送
後醍醐天皇(片岡孝夫=十五代目片岡仁左衛門)
12. 映画『日本誕生』台本(第4稿:決定稿)(昭和 34 年[1959]年東宝、稲垣浩監督)
景行天皇(二代目中村鷹治郎)
13. 映画『日本海大海戦』台本(決定稿2)(昭和 44 年[1969]東宝、丸山誠治監督)
明治天皇(八代目松本幸四郎=初代松本白鸚)
14. 映画『ラストサムライ』プログラム (平成 15 年[2003]米国 ワーナーブラザーズ、エドワード・ズウィック監督)
天皇(明治天皇)(二代目中村七之助)



■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実に永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2013（平成25）年6月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社衛星劇場

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

公益財団法人 昭和池田記念財団

どうもありがとうございます

■夏季特別整理休館のお知らせ■
平成二十五年八月三日（土）より八月十八日（日）まで、資料整理のため休館とさせていただきます。平成二十五年八月十八日（月）より通常どおり開館致します。

■編集後記■
富士山が世界遺産になりましたね！富士山といえば、松竹のマークも富士山が使用されています。当館所蔵図書の『松竹百年史 映像資料』の巻頭に、「松竹映画オープニングマークの変遷」のページがありますが、昭和11年小津安二郎監督「一人息子」のオープニングで既に富士山が使用されており、戦前から長い間使われていたことがわかります。以後、デザインも様々に変遷し、現在は、山田洋次監督作品など伝統的な作風の松竹映画に使われる、そびえ立つ富士山をCGで製作したマークと、洋画用などに使われる、白・青・紫を基調とした斬新なデザインの富士山のマークの二種類があります。また、現在東劇で上映中のシネマ歌舞伎「歌舞伎クラシック」では、雲海からそびえる富士山を背景に「松竹映画」の文字が行書体でデザインされた昔のオープニングマークが見られますので、ご興味のある方は、是非名優の歌舞伎鑑賞の際に、チェックしてみてください。（あ）



●利用案内●
開館時間
平日午前10時～午後5時
休館日
土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期夏期特別整理期間
※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します。
入館料 無料
閲覧 館内閲覧のみ
●交通案内●
東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分